

県内中小企業者向け

データ活用 2DAY ワークショップ



参加無料

📍 青森市
ワ・ラッセ

2/18 火 13時～17時

2/19 水 10時～15時

こんな方におすすめ



• 競争力向上、効率化、コスト削減などの事業課題を抱えている
→ データを活用した課題解決のプロセスを体験いただけます。
ご自身の事業にも、考え方やプロセスをお持ち帰りください。

• データ活用やDXに取り組みたいが、何から始めてよいか分からない
→ データからどのように現状を把握できるのか、またデータ活用やDXの目的をどう設定するかなどの導入部分も重視しているため、これから何か始めたい方の「はじめの一步」に適しています。

• データの扱い方を基礎から学びたい
→ データの種類や分析の仕方を講義でお伝えした上で、PCを使ったハンズオン演習ではスタッフが丁寧にサポートします。

よくあるDXの講義とどう違う？



通常のセミナーと異なり、講義・ハンズオン演習・デザイン思考ワークショップを2日間通して行える貴重な機会となります。

2日間のプログラムで身につく知識・スキルは、次頁をご覧ください。 →

① データから現状を客観的に把握する

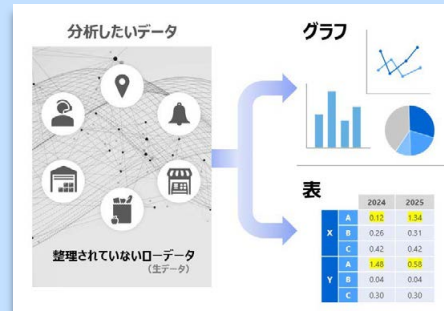
そもそもデータの定義って?

量的データ (数値データ)	比例尺度	<ul style="list-style-type: none"> 足し算・引き算が可能な数値データ(等間隔) 絶対的なゼロを持ち、値同士の乗除算可能
	間隔尺度	<ul style="list-style-type: none"> 足し算・引き算が可能な数値データ(等間隔) ただし、絶対的なゼロを持たない
質的データ (カテゴリデータ)	順序尺度	<ul style="list-style-type: none"> 順番のみに意味があるデータ 順序組の間隔はバラバラで足し算・引き算不可
	名義尺度	<ul style="list-style-type: none"> 区別だけに意味があるデータ

データ活用のステップ



データの適切な表現方法

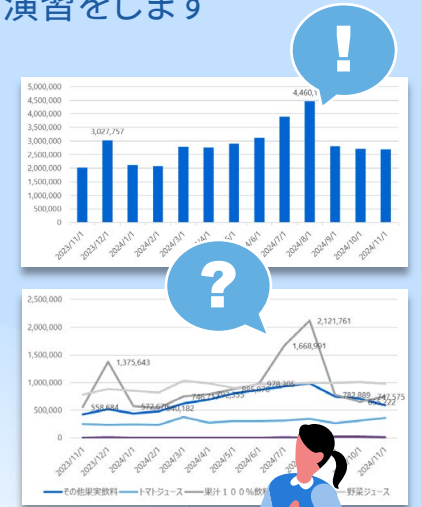


② データを意思決定に役立てる

青森県のデータを使って、データの加工・可視化、読み解きの演習をします



教材のデータを加工・可視化



ステップごとに講師がサポート

講義・演習の主要な内容は、紙の資料でもお持ち帰りいただけます。

ゼロから学びたい方大歓迎です!



PC貸与(持込不要)



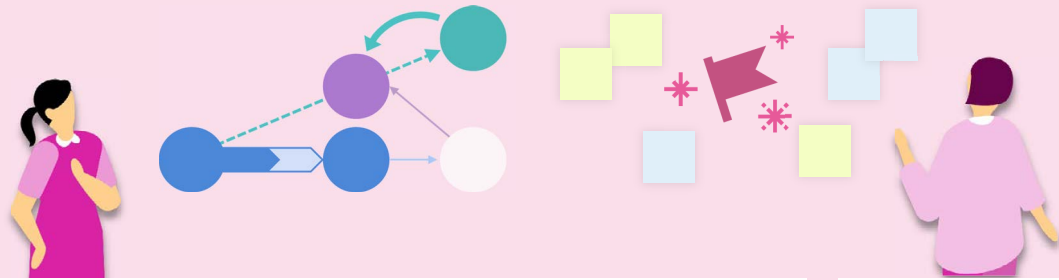
題材は県内の身近なデータ



講師とともに演習でデータを探索

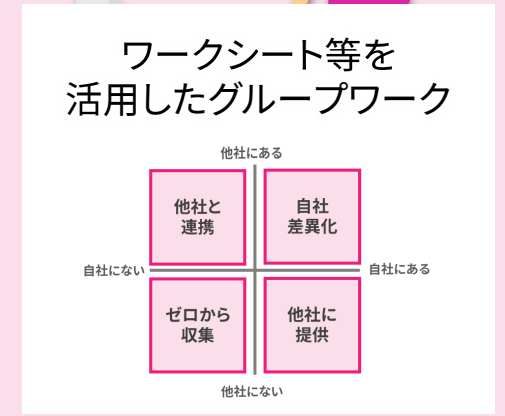
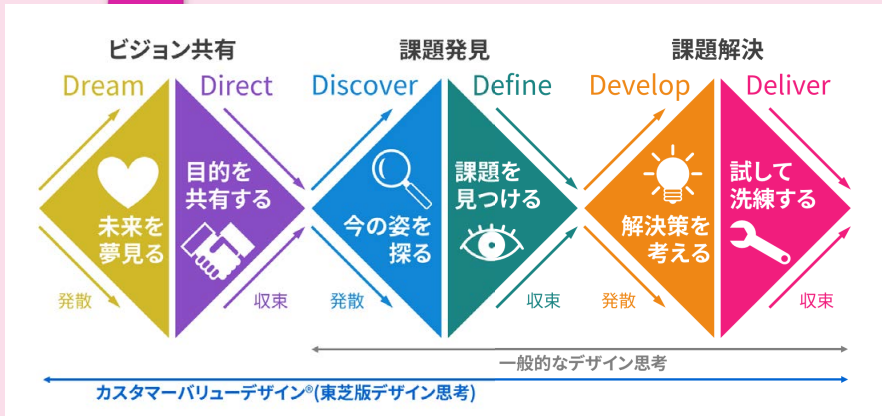
① データを使って課題を解決する

グループで目的と課題設定をして、アイデア発想



② データを集める仕組みを考える

アイデアの優位性・実現性を全員で高めて企画にする



東芝版デザイン思考をベースに、事業課題解決に活かせるオリジナルプログラムをご用意!

DAY 1のデータ分析内容も使った連続性ある内容です。